

【自 2022-P-02】

情報公開文書

1.研究課題名

『フッ化ピリミジン系レジメンの化学療法誘発性口腔粘膜炎に対する予防的含嗽薬の処方状況調査』

2.研究の対象

初めて抗がん薬を投与した患者さんまたは抗がん薬の最終投与から 180 日以上経過した患者さん。かつ、治療薬剤の中に 5-フルオロウラシル、ゼローダ[®]、ティーエスワン[®]のうちいずれか一つが含まれている患者さん。

3.研究の目的・方法

口腔粘膜炎はがん治療における重要な副作用の一つです。重症化した場合、口腔内に強い痛みが生じ、食事摂取量の低下など日常生活に支障が出ることで、治療の継続が困難となるおそれがあります。胃がんや大腸がんなど消化器がんで多くの患者さんに使用される 5-フルオロウラシル、ゼローダ[®]、ティーエスワン[®]は口腔粘膜炎の原因薬剤として知られています。当院では口腔粘膜炎の予防を目的にアズレンうがい液[®]やプロマック-アルG 含嗽薬（当院院内製剤）を使用しています。しかし、治療開始時に予防的なうがい薬がどの程度行われているか処方の詳細な状況は不明です。

そこで本研究では患者さんにより適切な薬物療法を提供するために、予防を目的としたうがい薬の処方状況について診療録を基に調査を行います。

4.研究期間

研究承認後～2023 年 2 月 28 日（火）

5.研究に用いる資料・情報の種類

患者番号、病歴、処方薬、注射薬、等

6.外部への試料・情報の提供

該当する試料・情報はありません

7.外部からの試料・情報の提供

該当する試料・情報提供はありません

8.研究組織

	研究機関名	研究責任者
研究代表機関	北海道消化器科病院	山田 将悟 (研究責任者)
共同研究	北海道科学大学 薬学部 薬学科 教授	佐藤 隆司
	北海道科学大学 薬学部 薬学科 准教授	鈴木 夏子
	北海道消化器科病院 薬剤部 薬剤部長	田中 正臣
	北海道消化器科病院 薬剤部 学術部長	高橋 誠
	北海道消化器科病院 薬剤部 薬剤師	藤林 遼 菊地 義明 田中 耕太 朝倉 幹己

9.問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

相談窓口

研究責任者

北海道消化器科病院 薬剤部 薬剤師 山田 将悟

〒065-0041 札幌市東区本町1条1丁目2番10号

電話番号：011-784-1811（代表）